



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本基礎技術株式会社

コード番号 1914 URL <http://www.jafec.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中原 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事務管理本部長

(氏名) 田中 邦彦

TEL 03-3476-5701

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	7,240	2.9	△290	—	△381	—	△503	—
24年3月期第2四半期	7,038	△7.8	△567	—	△485	—	△595	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △724百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △667百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△17.63	—
24年3月期第2四半期	△20.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	27,196	20,537	75.5	718.85
24年3月期	28,494	21,347	74.9	747.20

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 20,537百万円 24年3月期 21,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	27.4	50	—	170	—	100	—	3.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	30,846,400 株	24年3月期	30,846,400 株
25年3月期2Q	2,276,441 株	24年3月期	2,276,056 株
25年3月期2Q	28,570,237 株	24年3月期2Q	28,570,855 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】P.3 「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連事業を背景に穏やかに回復の動きが見られましたが、欧州債務問題や長期化する円高に加え、アジアにおける領土問題による緊張の高まり等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

この間、建設業界におきましては、東日本大震災の復旧・復興関連工事の需要により回復基調にあるものの国内建設投資は依然として低迷が続いており、引き続き厳しい経営環境が続きました。

かかる中、当社グループにおいては新中期3ヶ年経営計画の最大のテーマである受注の拡大と収益力の改善を目標として、具体的施策①「選択と集中による受注拡大」、②「収益力の向上」、③「事業領域の拡大」の実現に向けて取り組んでおり、新規事業の一環として10月17日にドーム型水耕栽培施設「ウィズファーム草津」が完成し、新たに環境事業へ参入いたしました。

なお、当社グループは売上高に占める公共事業の割合が高いため、売上は通常の営業形態として、上半期に比べ下半期に完成が集中する傾向があり、連結会計年度の上期と下期に季節的変動があります。これらの結果当第2四半期連結累計期間の業績としては、売上高72億40百万円（前年同四半期比2億1百万円の増）、営業損失2億90百万円（前年同四半期は5億67百万円の損失）、経常損失3億81百万円（前年同四半期は4億85百万円の損失）、四半期純損失は5億3百万円（前年同四半期は5億95百万円の損失）となりました。なお、当社グループとしては業績の管理については年度末の業績を主眼としております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて12億97百万円減少し、271億96百万円となりました。その主な要因といたしまして、受取手形・完成工事未収入金等および有価証券が減少したことによります。

(負債)

負債の残高は、前連結会計年度末に比べて4億87百万円減少し、66億58百万円となりました。その主な要因といたしまして、支払手形・工事未払金等が減少したことによります。

(純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて8億10百万円減少し、205億37百万円となりました。その主な要因といたしまして、当第2四半期純損失等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は75.5%となり、前連結会計年度末と比べて0.6ポイントの上昇となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、4億79百万円の減少（前年同四半期比9億68百万円の支出増）となりました。これは、売上債権が9億14百万円減少（前年同四半期比18億57百万円債権減少の減）したことによるキャッシュ・フローが増加しましたが、他方、税金等調整前四半期純損失を4億円（前年同四半期比85百万円損失減少）計上したほか、仕入債務が11億22百万円減少（前年同四半期比10億81百万円債務減少の減）したことによるキャッシュ・フローが減少したこと、および、未成工事収支に係るキャッシュ・フローが2億33百万円減少（前年同四半期比1億73百万円支出の増加）したこと等が主な要因です。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、3億60百万円の増加（前年同四半期比6億33百万円増加）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が2億33百万円（前年同四半期比1億25百万円支出増）ありましたが、他方、有価証券および投資有価証券の取得・売却及び償還によるキャッシュ・フローが6億86百万円増加（前年同四半期比7億33百万円収入増）したこと等が主な要因です。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1億35百万円の減少（前年同四半期比2百万円の支出増）となりました。これは、配当金支払額が85百万円（前年同四半期比同額）あったこと等が主な要因です。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、現金及び現金同等物に係る換算差額によるキャッシュ・フローが7百万円増加（前年同四半期比76百万円増）したことを含め、前連結会計年度末に比べ2億46百万円減少し、45億78百万円（前年同四半期6億41百万円減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は平成24年5月15日の平成24年3月期決算短信において公表いたしました平成25年3月期第2四半期（累計）業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成24年11月12日公表の「営業外費用（為替差損）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、平成25年3月期の通期業績予想につきましては、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,946,488	6,662,578
受取手形・完成工事未収入金等	6,042,415	5,145,298
有価証券	3,406,320	2,172,875
未成工事支出金	1,496,112	1,892,707
材料貯蔵品	78,892	78,967
その他	167,585	538,588
貸倒引当金	△36,704	△32,704
流動資産合計	18,101,110	16,458,311
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,141,644	1,117,990
土地	2,614,721	2,614,721
その他（純額）	930,174	1,015,353
有形固定資産合計	4,686,540	4,748,064
無形固定資産		
のれん	216,764	195,088
その他	182,992	169,657
無形固定資産合計	399,757	364,746
投資その他の資産		
投資有価証券	3,993,865	4,369,479
その他	1,408,527	1,334,441
貸倒引当金	△95,401	△78,624
投資その他の資産合計	5,306,991	5,625,296
固定資産合計	10,393,288	10,738,106
資産合計	28,494,399	27,196,418
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,263,773	3,141,380
未払法人税等	22,195	29,344
未成工事受入金	1,063,754	1,226,409
完成工事補償引当金	28,000	27,000
賞与引当金	26,700	34,320
工事損失引当金	20,950	59,801
その他	582,494	1,002,277
流動負債合計	6,007,868	5,520,533
固定負債		
退職給付引当金	646,643	631,810
その他	492,117	506,455
固定負債合計	1,138,760	1,138,265
負債合計	7,146,629	6,658,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907,978	5,907,978
資本剰余金	5,512,143	5,512,143
利益剰余金	13,250,235	12,660,695
自己株式	△885,399	△885,500
株主資本合計	23,784,958	23,195,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△74,876	△282,625
土地再評価差額金	△2,318,125	△2,318,125
為替換算調整勘定	△44,187	△56,946
その他の包括利益累計額合計	△2,437,189	△2,657,698
純資産合計	21,347,769	20,537,618
負債純資産合計	28,494,399	27,196,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	7,038,848	7,240,683
売上原価		
完成工事原価	6,546,707	6,447,653
売上総利益		
完成工事総利益	492,140	793,030
販売費及び一般管理費	1,059,478	1,083,420
営業損失(△)	△567,337	△290,389
営業外収益		
受取利息	29,891	29,156
受取配当金	42,485	20,362
その他	89,257	26,343
営業外収益合計	161,634	75,862
営業外費用		
為替差損	72,086	160,646
その他	7,346	5,933
営業外費用合計	79,433	166,580
経常損失(△)	△485,136	△381,107
特別利益		
固定資産売却益	1,857	—
特別利益合計	1,857	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	2,988
投資有価証券売却損	—	16,660
固定資産売却損	2,665	—
減損損失	525	—
特別損失合計	3,190	19,648
税金等調整前四半期純損失(△)	△486,470	△400,756
法人税、住民税及び事業税	21,090	22,103
法人税等調整額	88,046	80,968
法人税等合計	109,136	103,072
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△595,606	△503,828
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△595,606	△503,828

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△595,606	△503,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77,051	△207,749
為替換算調整勘定	5,242	△12,759
その他の包括利益合計	△71,808	△220,508
四半期包括利益	△667,415	△724,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△667,415	△724,337
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△486,470	△400,756
減価償却費	163,456	190,420
減損損失	525	—
のれん償却額	21,676	21,676
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27,635	△20,776
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,079	△14,833
賞与引当金の増減額(△は減少)	△179,000	7,620
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	16,000	△1,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△8,538	38,851
受取利息及び受取配当金	△72,664	△49,519
支払利息	3,614	2,503
有価証券売却損益(△は益)	△20	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△38	16,660
投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,988
複合金融商品評価損益(△は益)	△45,889	△6,203
為替差損益(△は益)	81,369	156,134
有形固定資産売却損益(△は益)	2,970	△911
売上債権の増減額(△は増加)	2,771,550	914,382
未成工事支出金の増減額(△は増加)	352,651	△396,594
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,281	△75
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,203,412	△1,122,392
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△413,250	162,655
その他	691,450	33,925
小計	654,548	△465,245
法人税等の支払額	△165,421	△13,942
営業活動によるキャッシュ・フロー	489,127	△479,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△475,303	△340,446
定期預金の払戻による収入	421,630	221,211
有価証券の取得による支出	△4,103,678	△1,799,417
有価証券の売却及び償還による収入	3,502,443	2,801,249
有形固定資産の取得による支出	△107,881	△233,130
有形固定資産の売却による収入	6,016	21,242
無形固定資産の取得による支出	△35,056	△39,589
投資有価証券の取得による支出	△846,041	△1,518,426
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,399,886	1,202,871
貸付けによる支出	△11,500	△6,500
貸付金の回収による収入	14,745	12,719
利息及び配当金の受取額	71,200	44,273
その他	△109,767	△5,666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△273,304	360,390

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,068	△26,663
リース債務の返済による支出	△15,631	△20,261
自己株式の取得による支出	△108	△101
配当金の支払額	△85,712	△85,711
利息の支払額	△3,614	△2,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,135	△135,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69,475	7,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,211	△246,777
現金及び現金同等物の期首残高	5,206,051	4,824,894
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,219,262	4,578,116

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注および販売の状況

工種別受注高

(単位：百万円)

区 分	前第 2 四半期連結累計期間 (平成23年 4 月 1 日から 平成23年 9 月30日まで)		当第 2 四半期連結累計期間 (平成24年 4 月 1 日から 平成24年 9 月30日まで)		比較増減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
法 面 保 護 工 事	1,363	15.8	1,557	18.2	194	14.2
ダ ム 基 礎 工 事	1,060	12.3	1,320	15.5	259	24.5
ア ン カ ー 工 事	914	10.6	1,347	15.8	433	47.3
重 機 工 事	1,492	17.3	1,301	15.3	△191	△12.8
注 入 工 事	2,158	25.0	1,275	14.9	△883	△40.9
維 持 修 繕 工 事	539	6.3	171	2.0	△368	△68.2
環 境 保 全 工 事	338	3.9	274	3.2	△64	△18.9
そ の 他 土 木 工 事	394	4.6	903	10.6	509	129.1
建設コンサル・地質調査	359	4.2	385	4.5	25	7.0
合 計	8,620	100.0	8,535	100.0	△84	△0.9